本校ＨＰです。
ご覧ください。

令和６年度　須恵町立須恵第二小学校　学校だより　児童数７８７名

夢を育む

【7月号】
令和6年6月28日
校長:城戸　昭彦

～ふるさと須恵を愛し、夢をもって主体的に取り組む子供の育成～

重点目標であります「***もっとつながり、みんな笑顔で！***」を達成するために、今年度、新たに取り組んでいる教育活動を二つ紹介します。友達同士、教師と子どもたちがしっかりつながるための活動です。そして、先生たちの学習指導力を向上させるための研修について、紹介します。教員として一番の仕事は、学習指導力の向上です。それは、子供たちに分かる授業、面白い授業を提供することです。そのために、日々研修に努めています。

スマイルタイム

スマイルタイムとは、児童同士のつながりをつくったり、担任との距離を縮めたりして、子供同士や子供と担任が、親しく仲良くなるために、みんなで楽しむ活動です。毎月第二月曜日の２時間目に全校一斉で行います。休み明けの月曜日は、欠席しがちな子もいますので、月曜日に設定しました。内容は、各学年や各学級で決めます。４月は、自己紹介のような活動が多かったです。５，６月は、みんなで楽しむゲームを行いました。今後は、学級のお楽しみ会を催したり、学年で「～大会」を開催したりなど、児童がめいっぱい楽しめる活動を行います。

教えますタイム

教えますタイムとは、昼休みに実施する勉強の分からないところを担当の先生が教える活動です。毎週火曜日の昼休みに多目的室で行います。「勉強がわからないなあ」「今日習った算数が難しかった」など、ちょっとでも学習に不安がある人が、自ら多目的室に行って担当の先生から勉強を教えてもらいます。担当の先生とは、担任外の先生や通級指導教室担当の先生などです。参加人数にもよりますが、子供３、４名に対して教師が一人ついて教えます。校長、教頭が教えることもあります。子供の参加人数は、１０から２０名ほどです。勉強を分からないままにしておかない・・・が大切です。分からない・難しいと思う子が、自らここに来て学習します。実施する前は、３，４名の参加しかないだろうなと思っていましたが、予想以上の人数で驚きました。「分からないを分かるに変える」これが一番の目的です。

学習指導力アップ！

先生たちは、子供たちに最高の授業が提供できるように、研究授業をしています。これが一番苦労するし、一番楽しい仕事なのです。子供たちの関心意欲を高めるためにどのような活動を仕組むのか、分からない子への手立ては何なのか、などを考えます。右写真は、３年生の研究授業の協議会をしている様子です。授業を参観して、その授業がどうだったのかを審議しているところです。この研究授業は、教師としての生命線だといっても過言ではないくらい、みんなが大切にしている仕事です。

いじめノックアウト宣言

６月４日(火)には、全学級で「いじめノックアウト宣言」の学級活動を行いました。一人一人がいじめをなくす標語を考え、廊下等に掲示しています。いじめは人として決して許されない行為です。「いじめ防止対策推進法」の第4条には「児童等はいじめを行ってはならない」と明記してあります。また、学校、家庭、地域が一体となって、継続して、未然防止、早期発見、早期対応に取り組むことが重要であると考えています。

６月にはいじめに関する保護者アンケートも実施させていただきました。「家庭用チェックリスト」へのご記入・提出ありがとうございました。

≪7月の主な行事予定≫

１日（月）オアシス月間　全校ニュース
３日（水）挨拶運動（６の４：小中合同挨拶）　なかよしアンケート　漢字コンクール
４日（木）６年オンライン英会話
５日（金）委員会活動
８日（月）挨拶運動（５の１、たんぽぽ）　スマイルタイム
９日（火）読み聞かせ　着衣泳
１０日（水）論語（１年）　人権学習（３年）
１２日（金）クラブ活動　「成長のあしあと」配付
１５日（月）海の日
１６日（火）挨拶運動（５の２、たんぽぽ）
１７日（水）平和学習
１８日（木）お話会（２年）　前期前半給食終了　「成長のあしあと」回収
１９日（金）前期前半終了　特別時制　全校集会(前期前半終わりの会)　１年給食室探検

７月２０日（土）～　８月２１日（水）　夏休み

７月２４日（水）・２５日（木）・２６日（金）　個人面談
７月２５日（木）・２６日（金）　補充学習「サマースクール」

★８月２２日（木）　前期後半開始　全校集会(前期後半始まりの会)

リサイクルサンデー

PTA役員、施設委員会の皆様をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様、6月16日(日)のリサイクルサンデーの実施につきまして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。収益金につきましては、子ども達の教育活動に活用させていただきます。次回は、12月を予定しております。ご協力よろしくお願いいたします。

熱中症が心配

今後さらに暑い日が続くことと思います。ご家庭でも子ども自ら水筒をもち帽子をかぶって登校できるよう、確認をお願いします。学校では熱中症予防対策を徹底しています。

（例）・体育など学習時間の間に水分補給の時間を設けます。
・熱中症警戒アラートのレベルに応じて、学習活動の制限や中止をします。
・熱中症警戒アラートのレベルに応じて、外遊びの制限をします。
（計測した結果をもとに呼びかけています。）